

平成 23 年度 市民意識調査結果 概要版

平成 24 年 2 月

恵那市

目次

1	回答者について	1
2	施策の満足度・重要度について	2
3	分野別施策満足度の経年比較について	6
4	分野別施策重要度の経年比較について	12
5	求められるまちづくりの方向性について	18
	(1) 満足度・重要度の上位10項目	18
	(2) 全施策マトリックス表	19
6	個別施策について	20
	(1) 地域の医療体制について	20
	(2) 生涯学習について	23
	(3) 市議会本会議について	25
	(4) 今後の居住意向について	26

◆調査概要

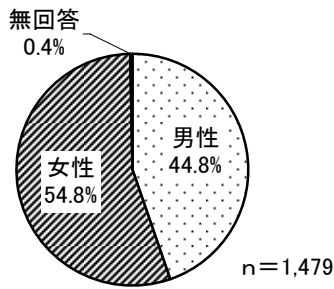
- 調査地域 : 恵那市全域
- 調査対象者 : 市民（20歳以上）：2,500人（住民基本台帳より無作為抽出）
- 調査期間 : 平成23年12月5日～12月19日
- 調査方法 : 郵送配布・郵送回収

配布数	回収数	回収率
2,500	1,479	59.2%

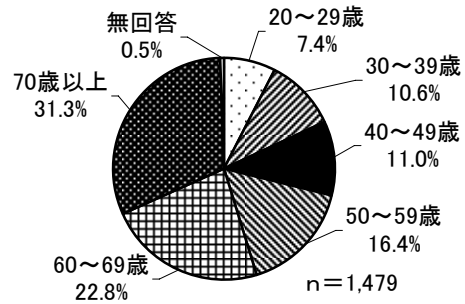
- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の読み取り文、グラフ、表においても反映しています。
- 図表中の「n(number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定条件に該当する人）を表しています。

1 回答者について

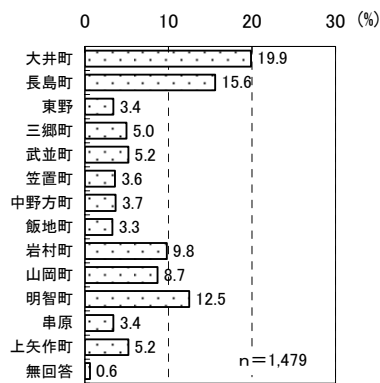
■ 性別



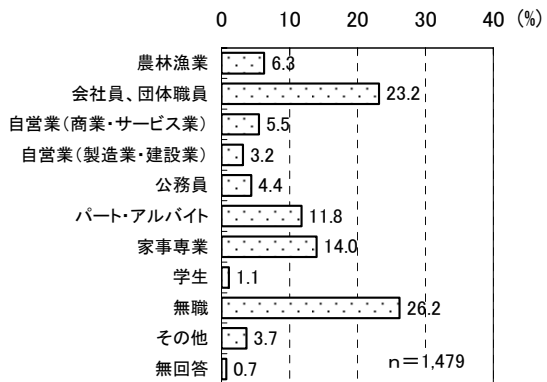
■ 年齢



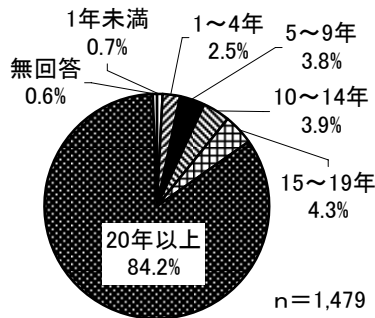
■ 居住地区



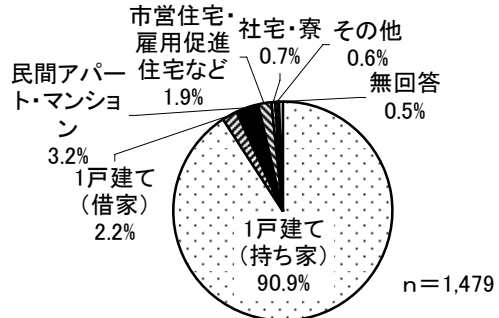
■ 職業



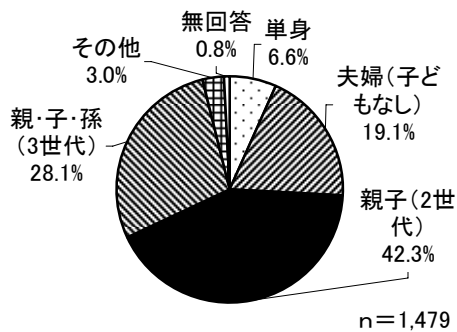
■ 居住年数



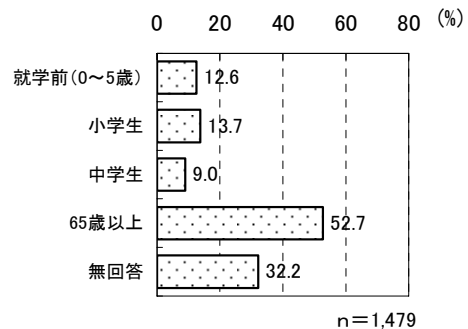
■ 居住環境



■ 家族構成



■ 同居家族(複数回答)



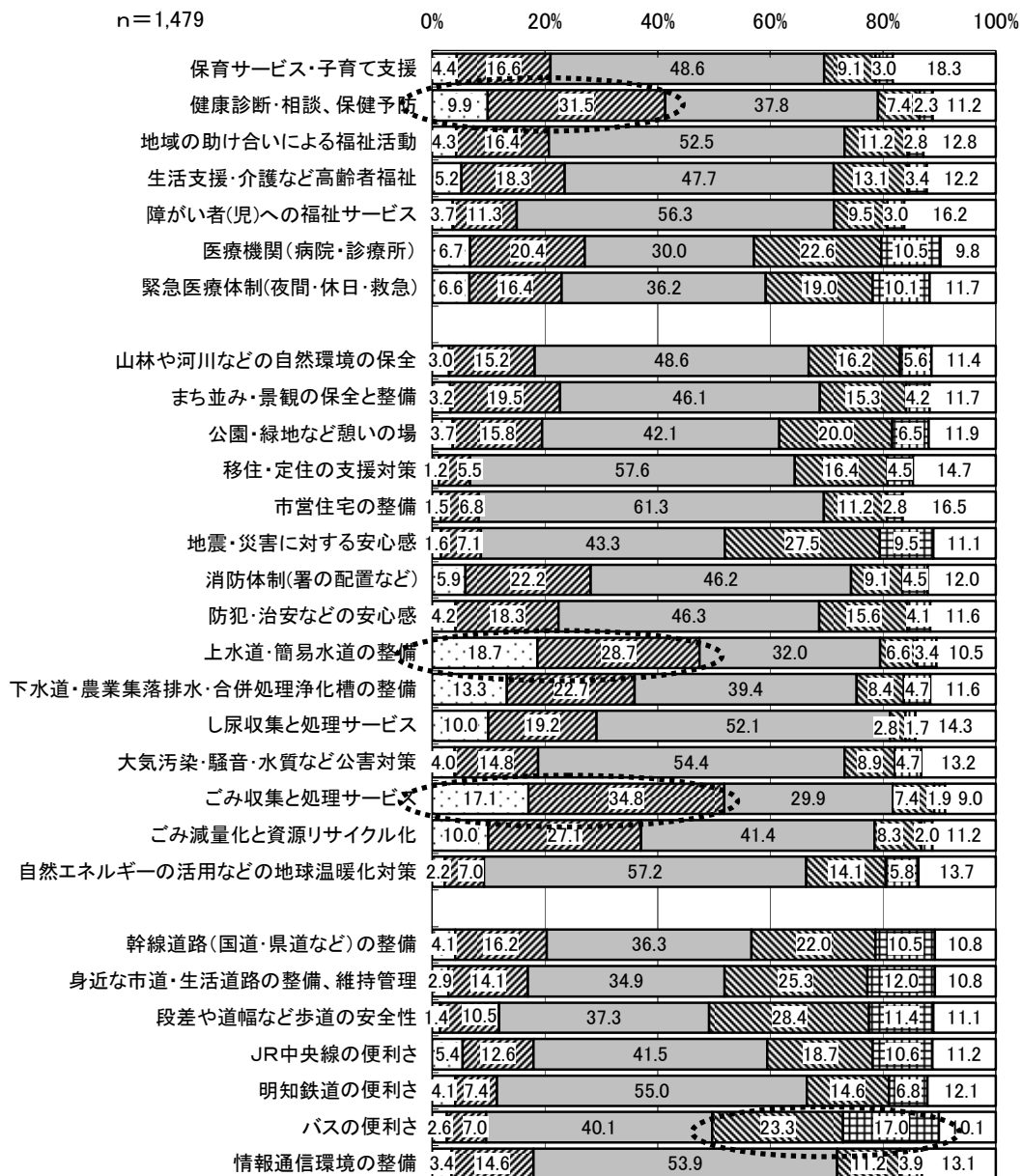
2 施策の満足度・重要度について

(1) 全 57 施策の満足度(今回調査一覧)

【問9】「1」～「57」のすべての項目について『満足度』の1～5の中から1つに○印を付けてください

満足度（「満足」と「やや満足」の合算）の高い施策は、「ごみ収集と処理サービス」が51.9%、「上水道・簡易水道の整備」が47.4%、「健康診断・相談、保健予防」が41.4%となっています。

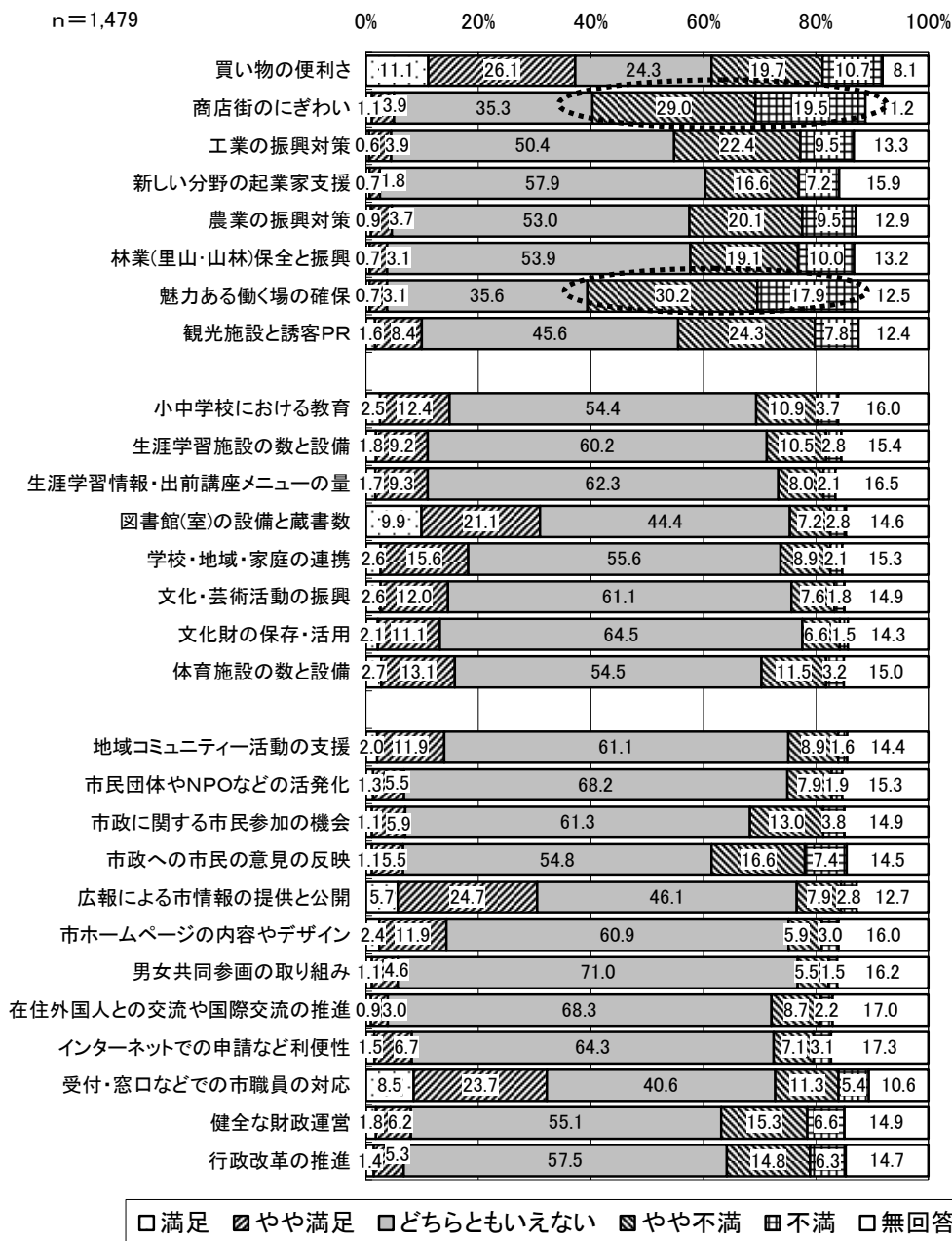
(単数回答)



□満足 □やや満足 □どちらともいえない □やや不満 □不満 □無回答

また、不満度（「やや不満」と「不満」の合算）の高い施策は、「商店街のにぎわい」が48.5%、「魅力ある働く場の確保」が48.1%、「バスの便利さ」が40.3%となっています。

(単数回答)

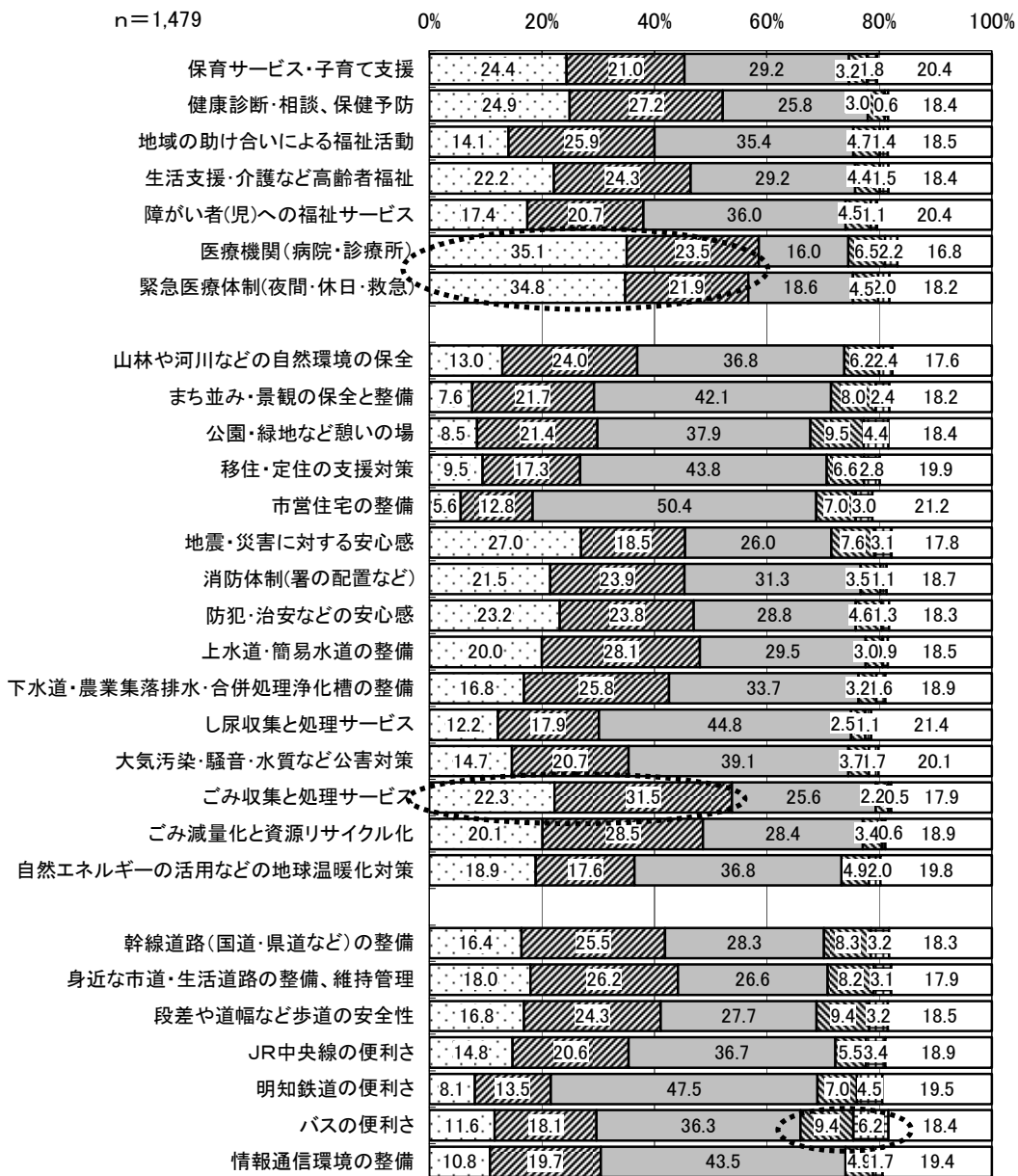


(2) 全 57 施策の重要度(今回調査一覧)

【問9】「1」～「57」のすべての項目について『重要度』の1～5の中から1つに○印を付けてください

重要度(「高い」と「やや高い」の合算)の高い施策は、「医療機関(病院・診療所)」が58.6%、「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」が56.7%、「ごみ収集と処理サービス」が53.8%となっています。

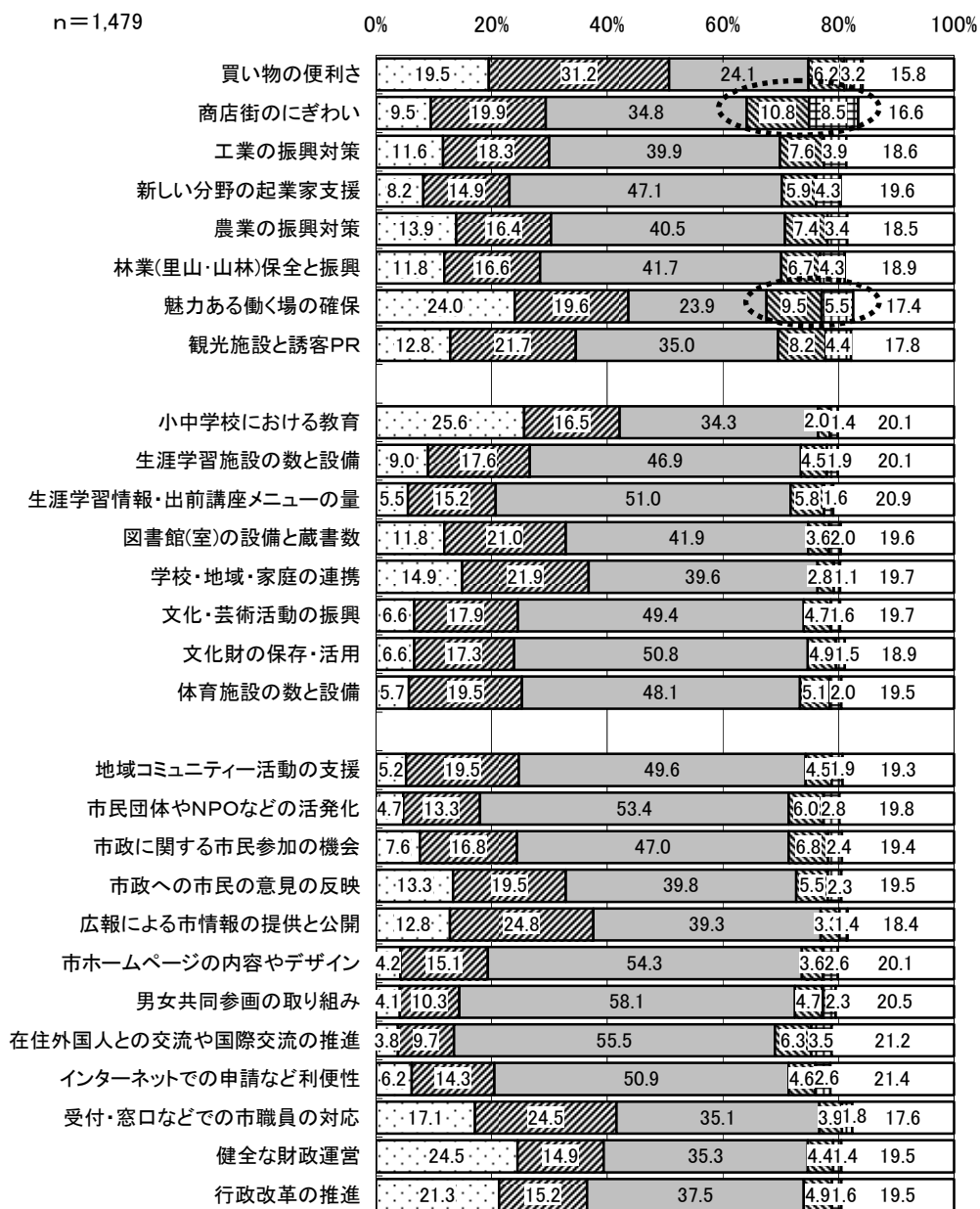
(単数回答)



□高い □やや高い □どちらともいえない □やや低い □低い □無回答

また、重要度（「やや低い」と「低い」の合算）の低い施策は、「商店街のにぎわい」が19.3%、「バスの便利さ」が15.6%、「魅力ある働く場の確保」が15.0%となっています。

(単数回答)



□高い ▨やや高い □どちらともいえない ▩やや低い ▤低い □無回答

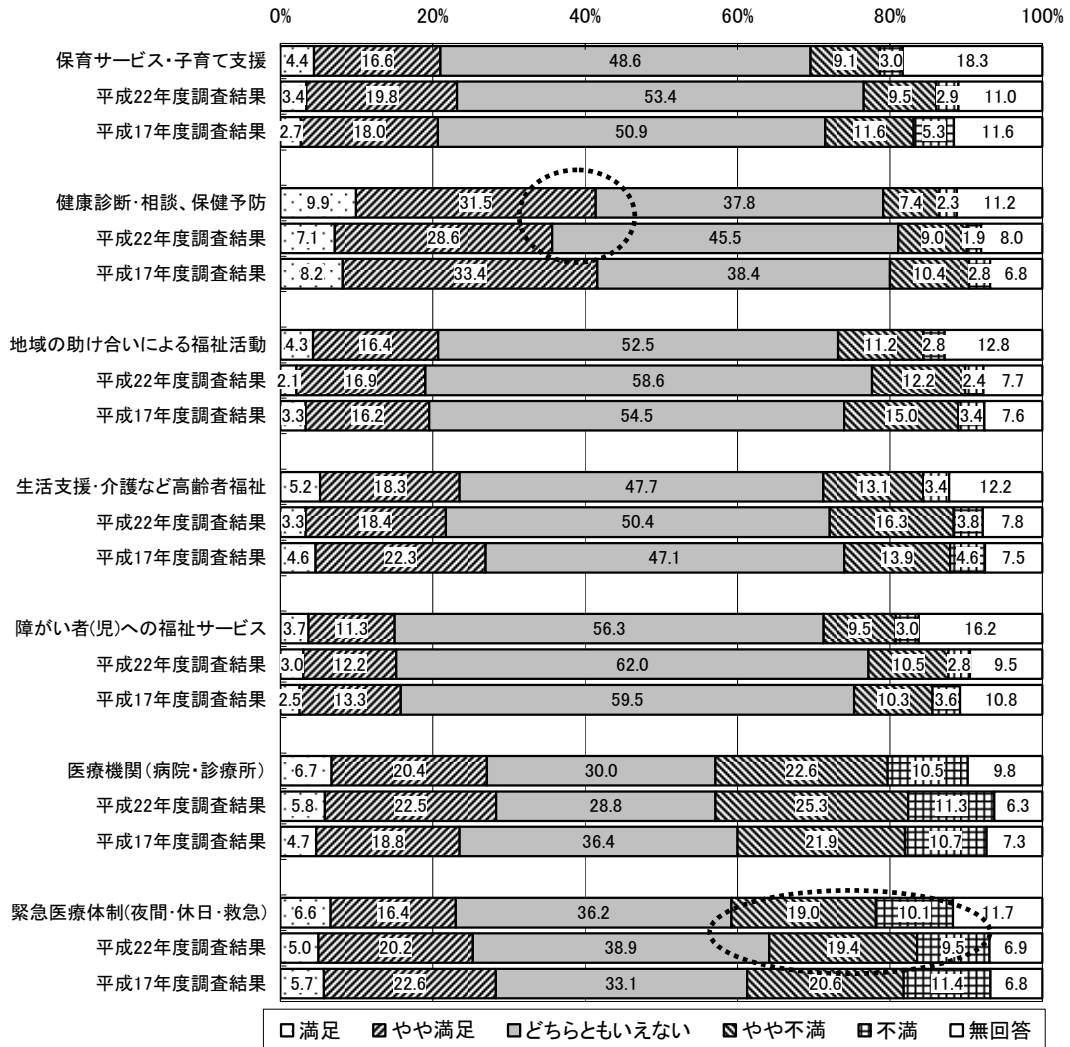
3 分野別施策満足度の経年比較について

(1)健康福祉分野

健康福祉分野の施策満足度を経年比較すると、「健康診断・相談、保健予防」で5.7ポイント上昇しています。「緊急医療体制（夜間・休日・救急）」で不満度が0.2ポイント上昇していますが、その他の6項目は全て下降しています。

(単数回答)

n=1,479 (H23年度)、n=1,585 (H22年度)、n=1,688 (H17年度)

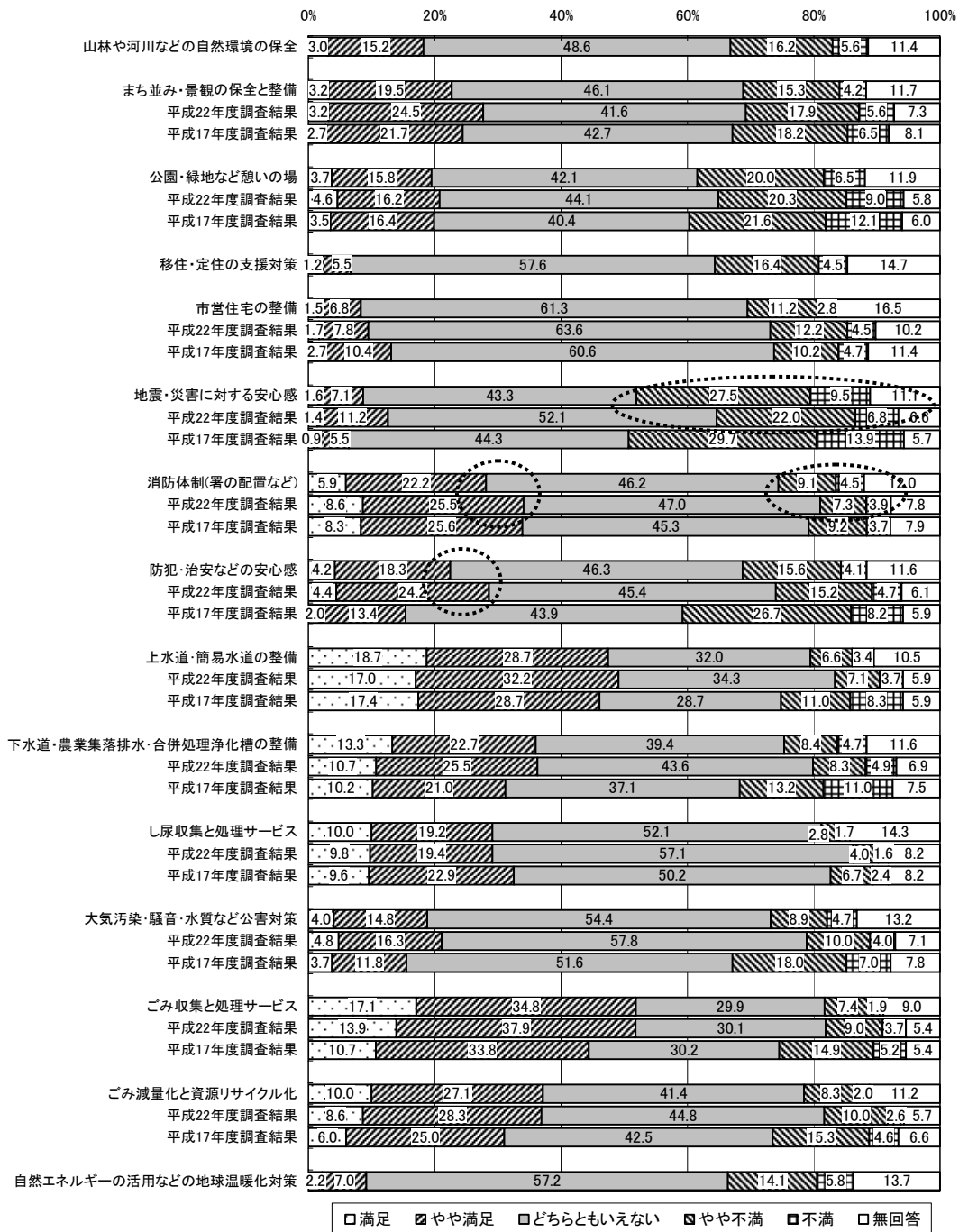


(2) 生活環境分野

生活環境分野の施策満足度を経年比較すると、「防犯・治安などの安心感」で6.1ポイント、「消防体制(署の配置など)」で6.0ポイント下降しています。「地震・災害に対する安心感」で8.2ポイント、「消防体制(署の配置など)」で2.4ポイント不満足度が上昇していますが、その他の10項目は全て下降しています。

(単数回答)

n=1,479(H23年度)、n=1,585(H22年度)、n=1,688(H17年度)

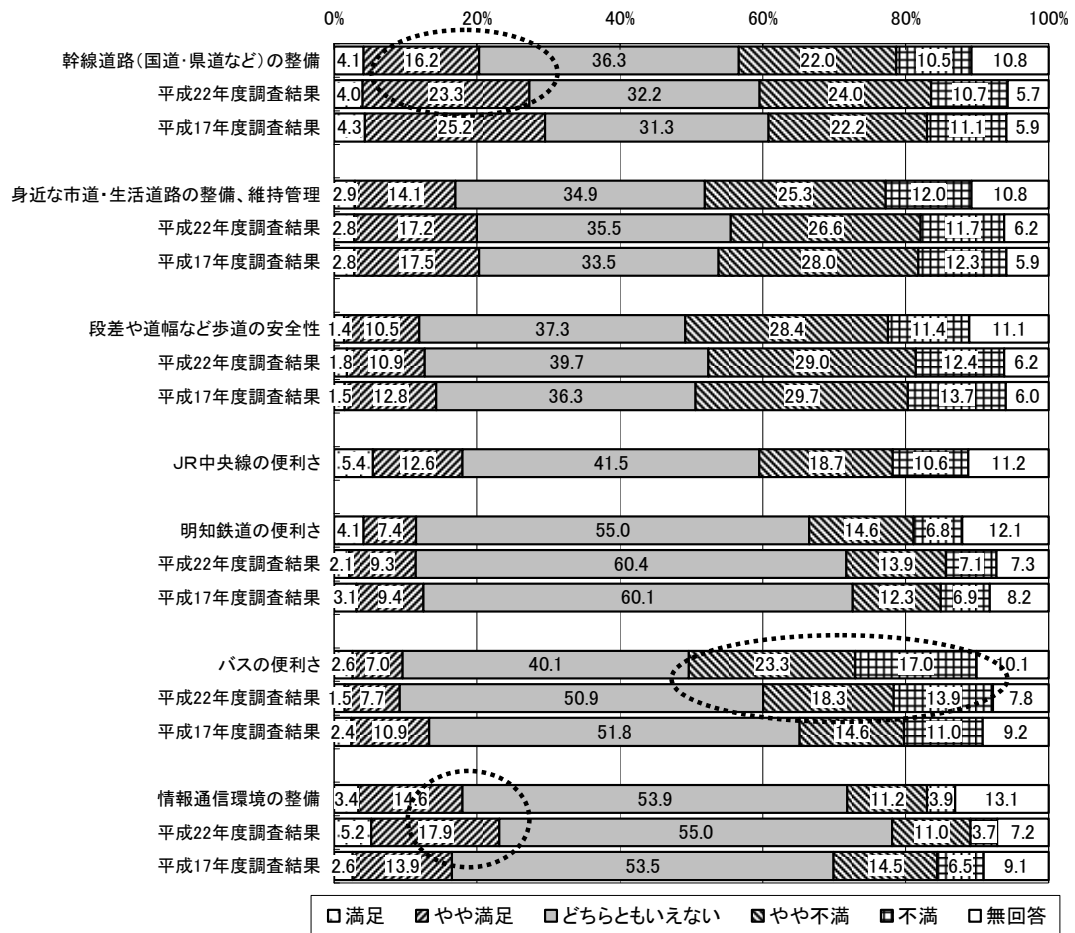


(3) 都市・交流基盤分野

都市・交流基盤分野の施策満足度を経年比較すると、「幹線道路（国道・県道など）の整備」で7.0ポイント、「情報通信環境の整備」で5.1ポイント下降しています。「バスの便利さ」で不満度が8.1ポイント上昇しています。

(単数回答)

n=1,479 (H23年度)、n=1,585 (H22年度)、n=1,688 (H17年度)

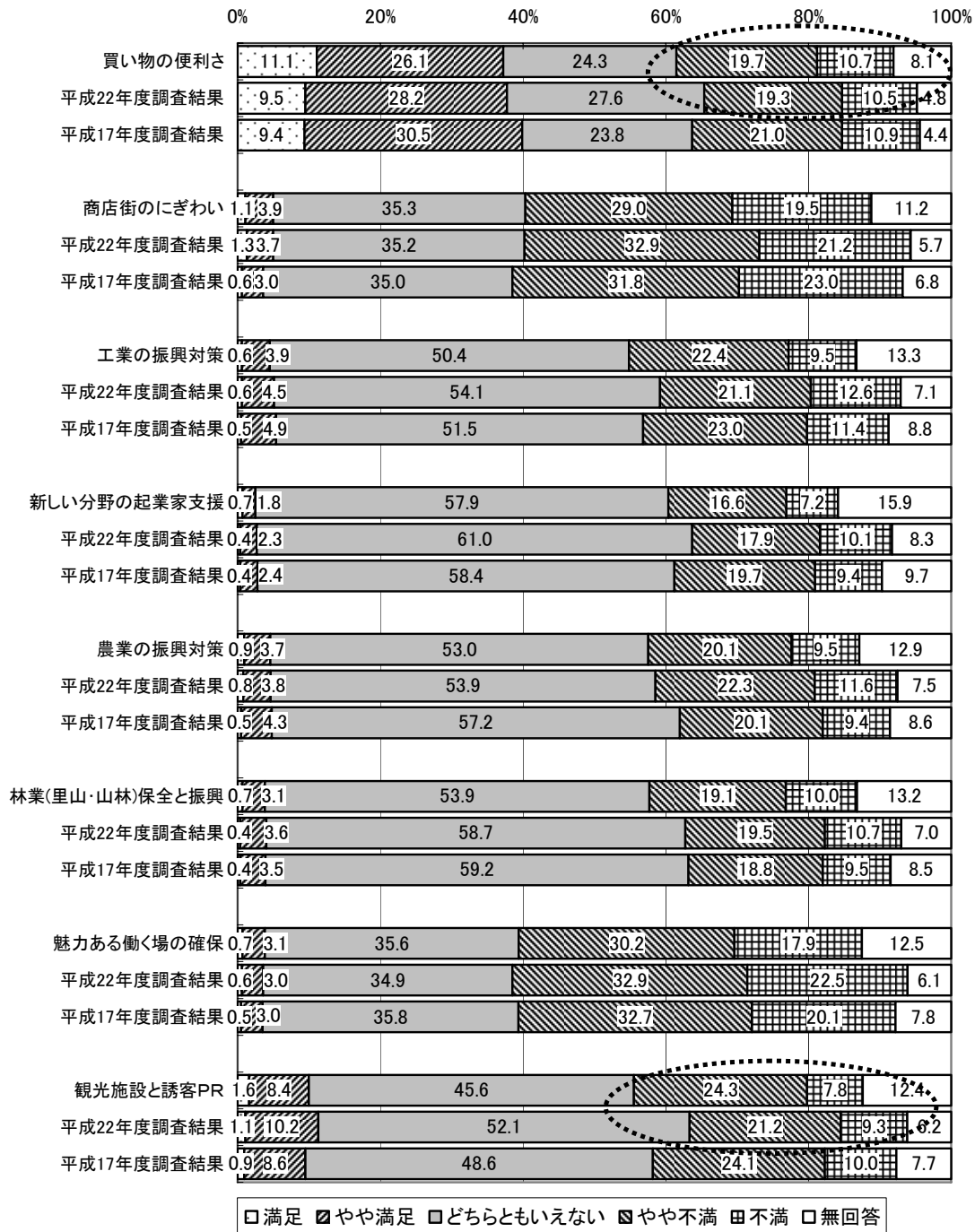


(4) 産業振興分野

産業振興分野の施策満足度を経年比較すると、「観光施設と誘客PR」で不満度が1.6ポイント、「買い物の便利さ」で0.6ポイント上昇していますが、その他の6項目は全て下降しています。

(単数回答)

n=1,479 (H23年度)、n=1,585 (H22年度)、n=1,688 (H17年度)

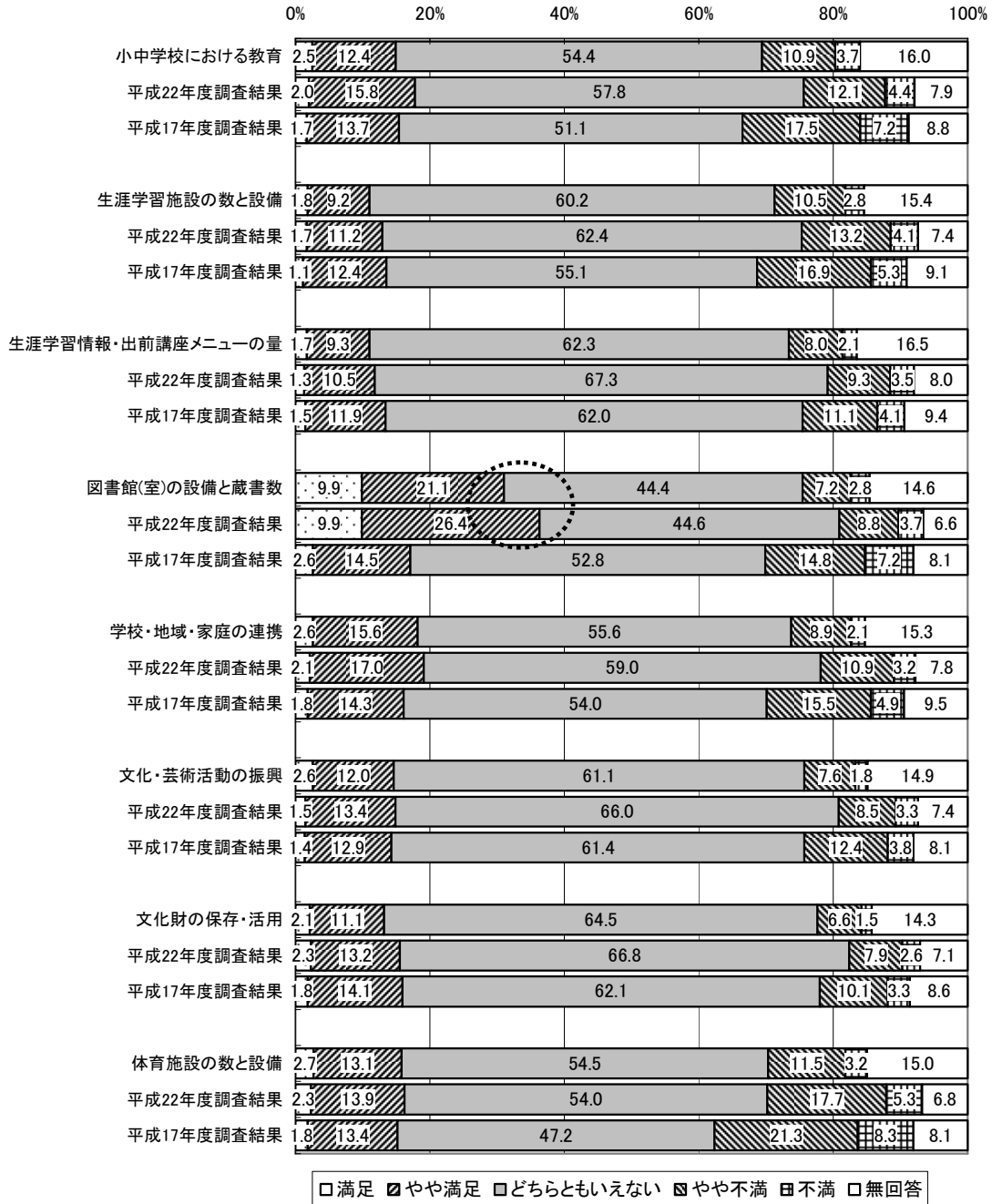


(5)教育・文化分野

教育・文化分野の施策満足度を経年比較すると、「図書館(室)の設備と蔵書数」で 5.3ポイント下降しています。全ての項目で満足度・不満度が下降しています。

(単数回答)

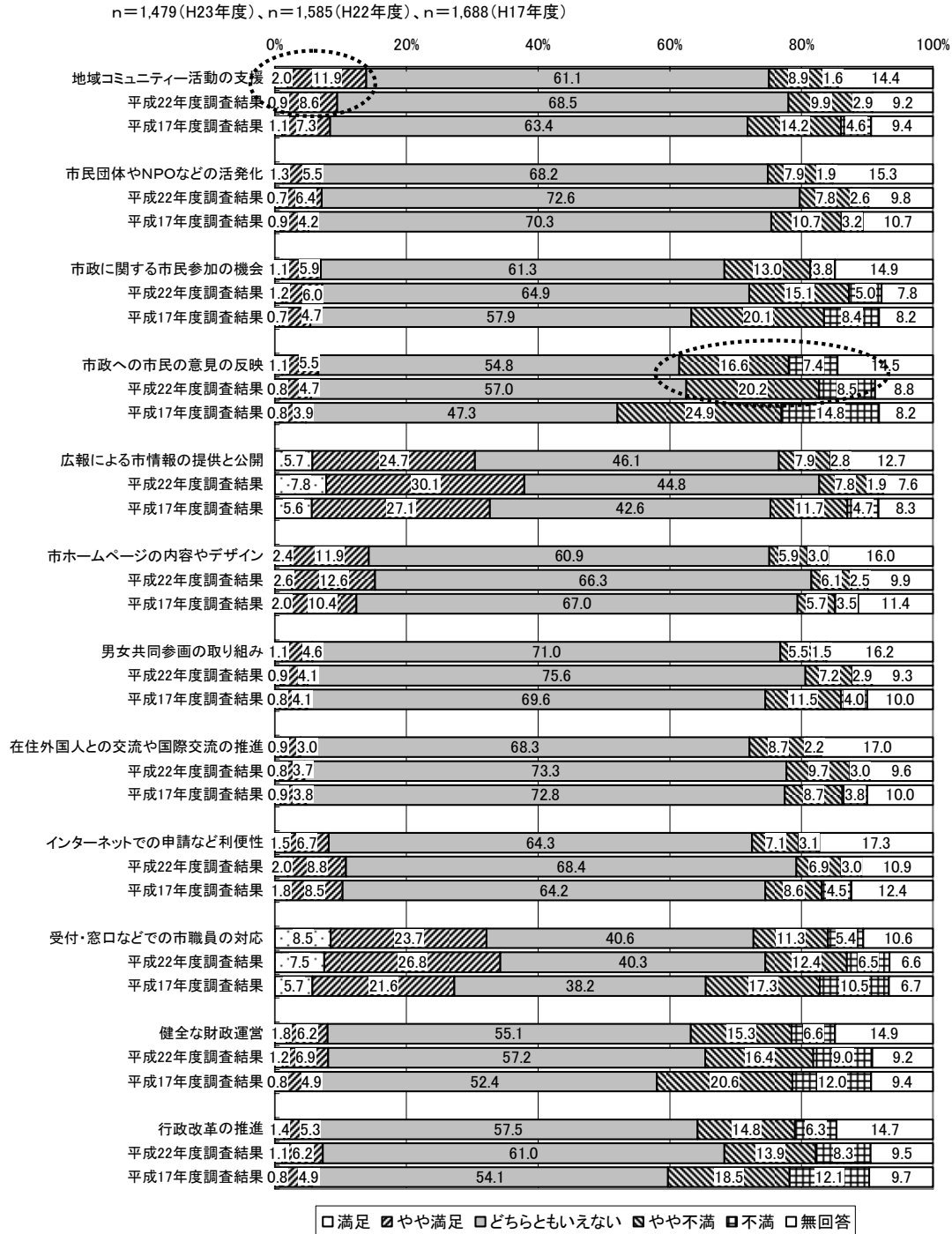
n=1,479(H23年度)、n=1,585(H22年度)、n=1,688(H17年度)



(6) 市民参画分野

市民参画分野の施策満足度を経年比較すると、「地域コミュニティ活動の支援」で4.4ポイント上昇しています。「市政への市民の意見の反映」で不満度が4.7ポイント下降しています。

(単数回答)



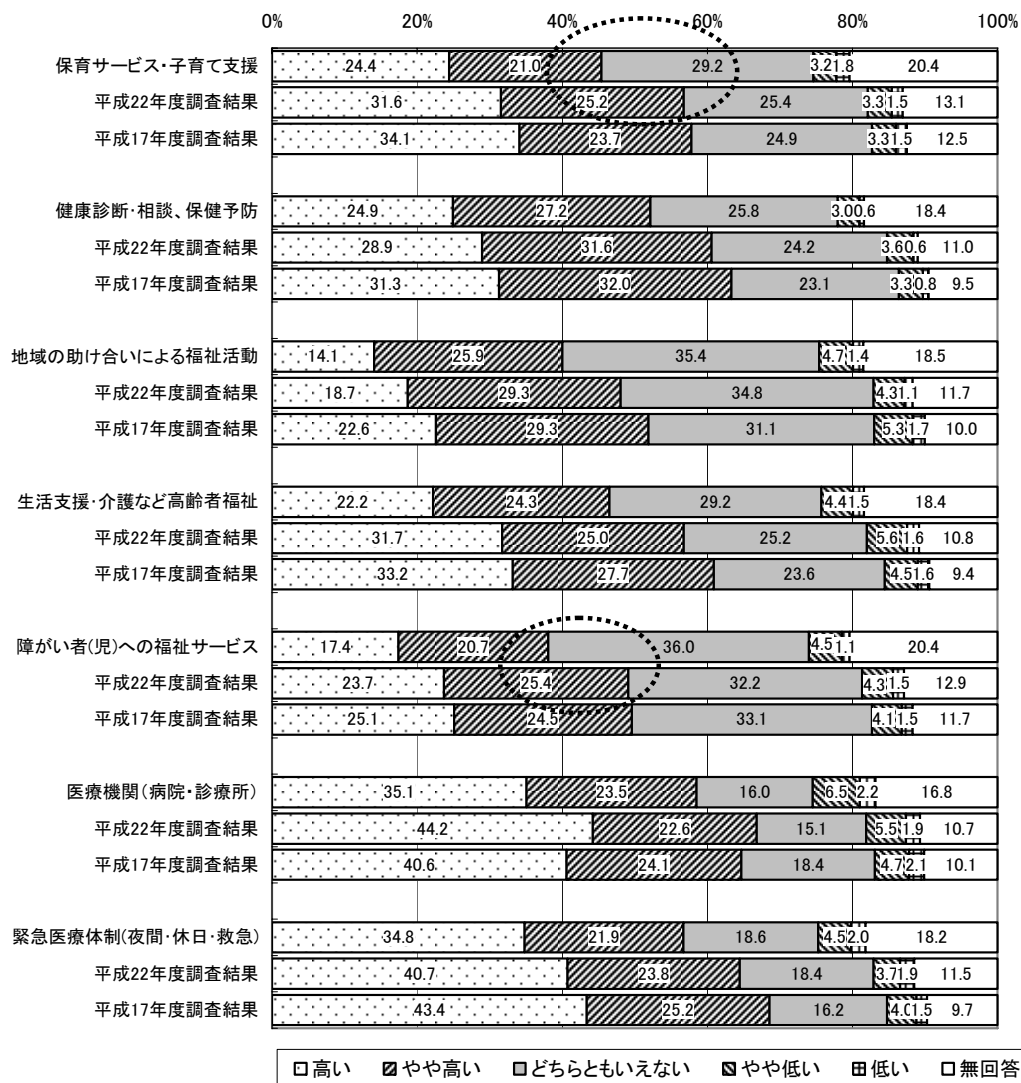
4 分野別施策重要度の経年比較について

(1) 健康福祉分野

健康福祉分野の施策重要度を経年比較すると、「保育サービス・子育て支援」で11.4ポイント、「障がい者(児)への福祉サービス」で11.0ポイント下降しています。

(単数回答)

n=1,479(H23年度)、n=1,585(H22年度)、n=1,688(H17年度)

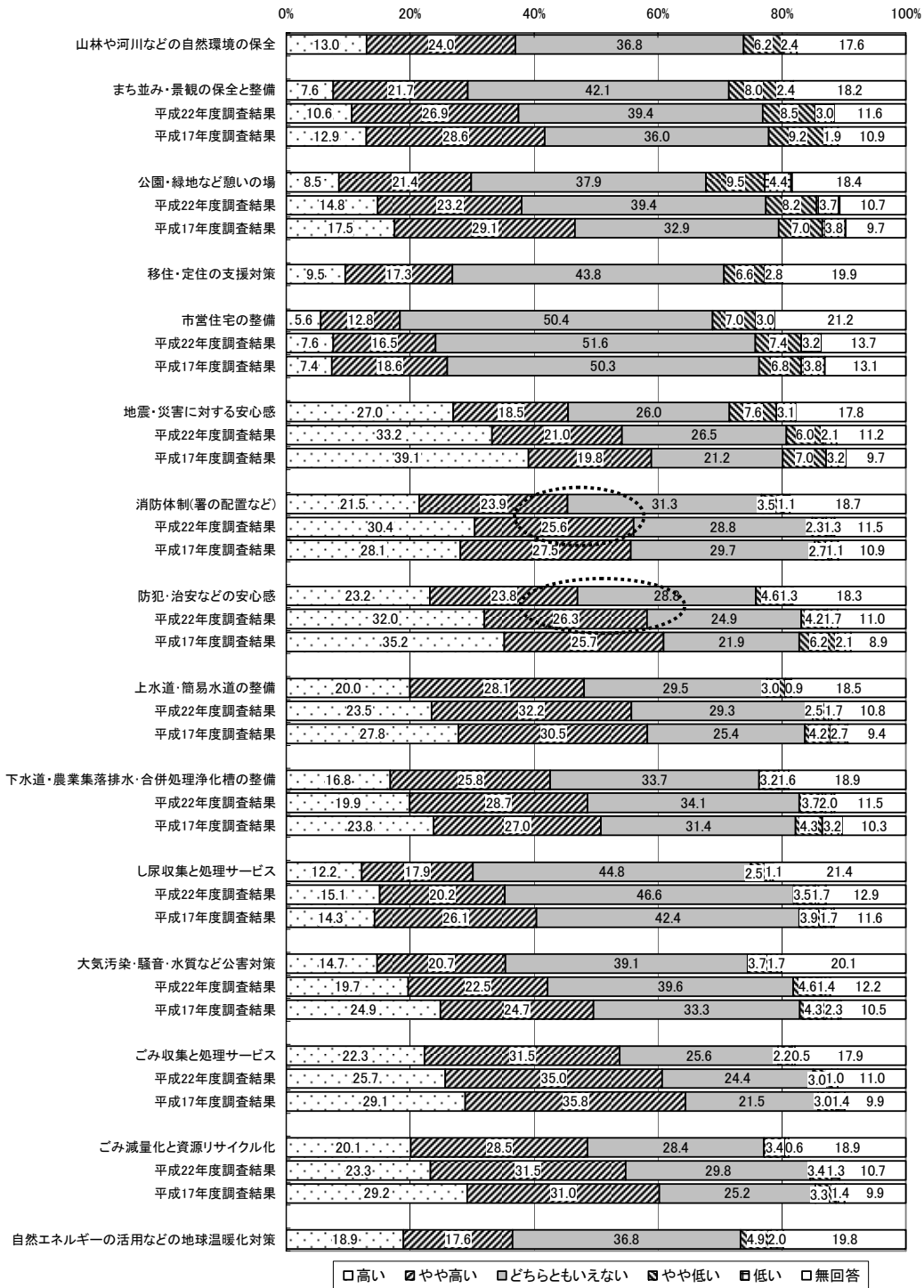


(2) 生活環境分野

生活環境分野の施策重要度を経年比較すると、「防犯・治安などの安心感」で11.3ポイント、「消防体制(署の配置など)」で10.6ポイント下降しています。

(単数回答)

n=1,479(H23年度)、n=1,585(H22年度)、n=1,688(H17年度)

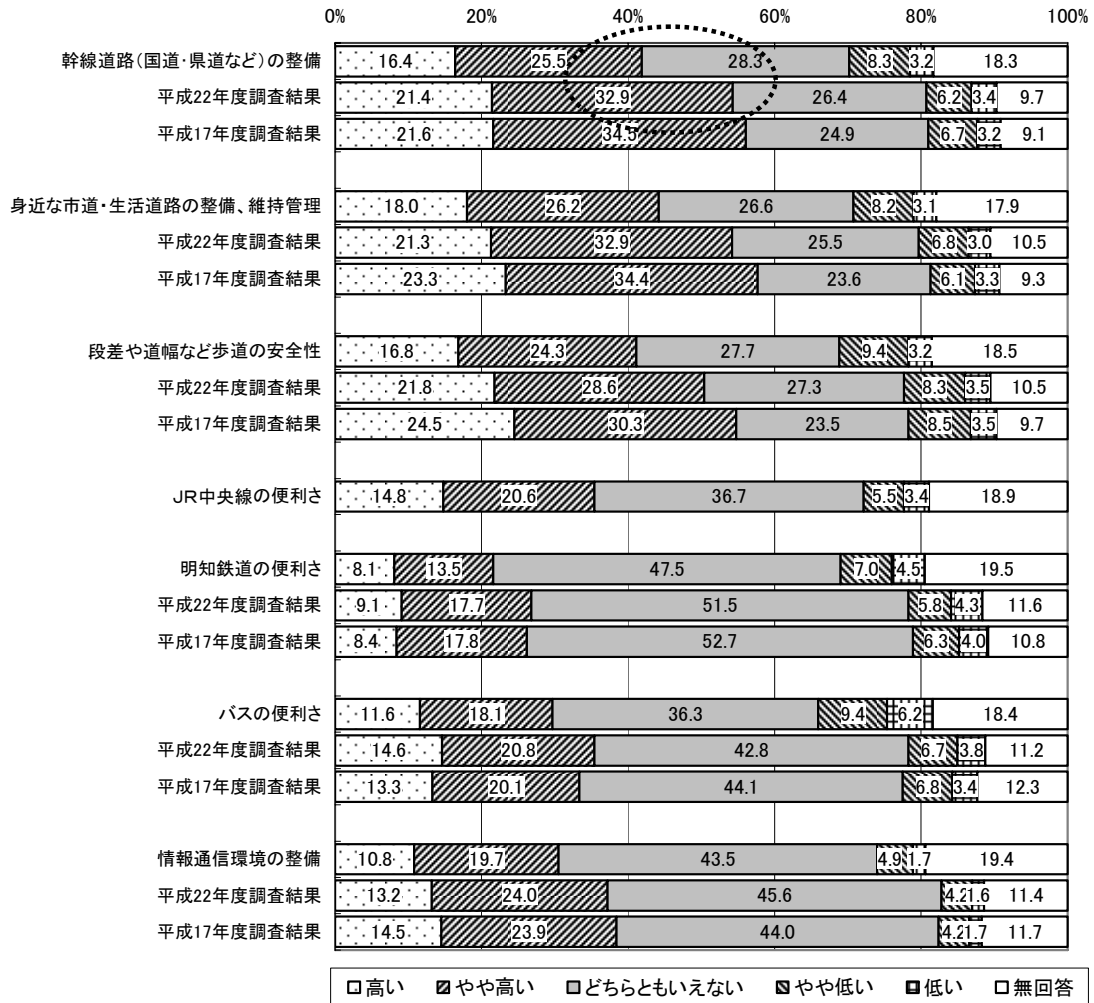


(3) 都市・交流基盤分野

都市・交流基盤分野の施策重要度を経年比較すると、「幹線道路（国道・県道など）の整備」で12.4ポイント下降しています。

(単数回答)

n=1,479(H23年度)、n=1,585(H22年度)、n=1,688(H17年度)

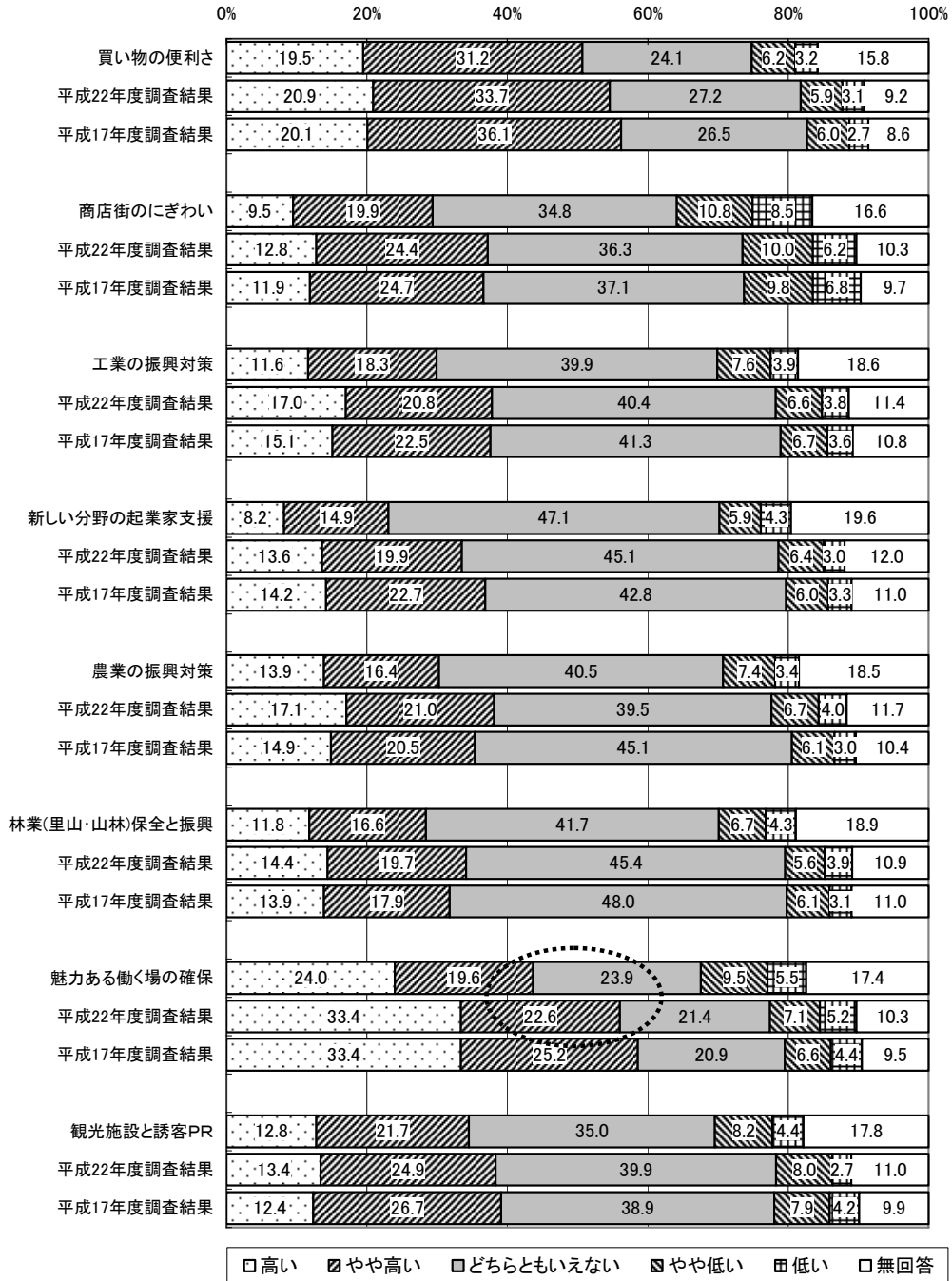


(4) 産業振興分野

産業振興分野の施策重要度を経年比較すると、「魅力ある働く場の確保」で12.4ポイント下降しています。

(単数回答)

n=1,479 (H23年度)、n=1,585 (H22年度)、n=1,688 (H17年度)

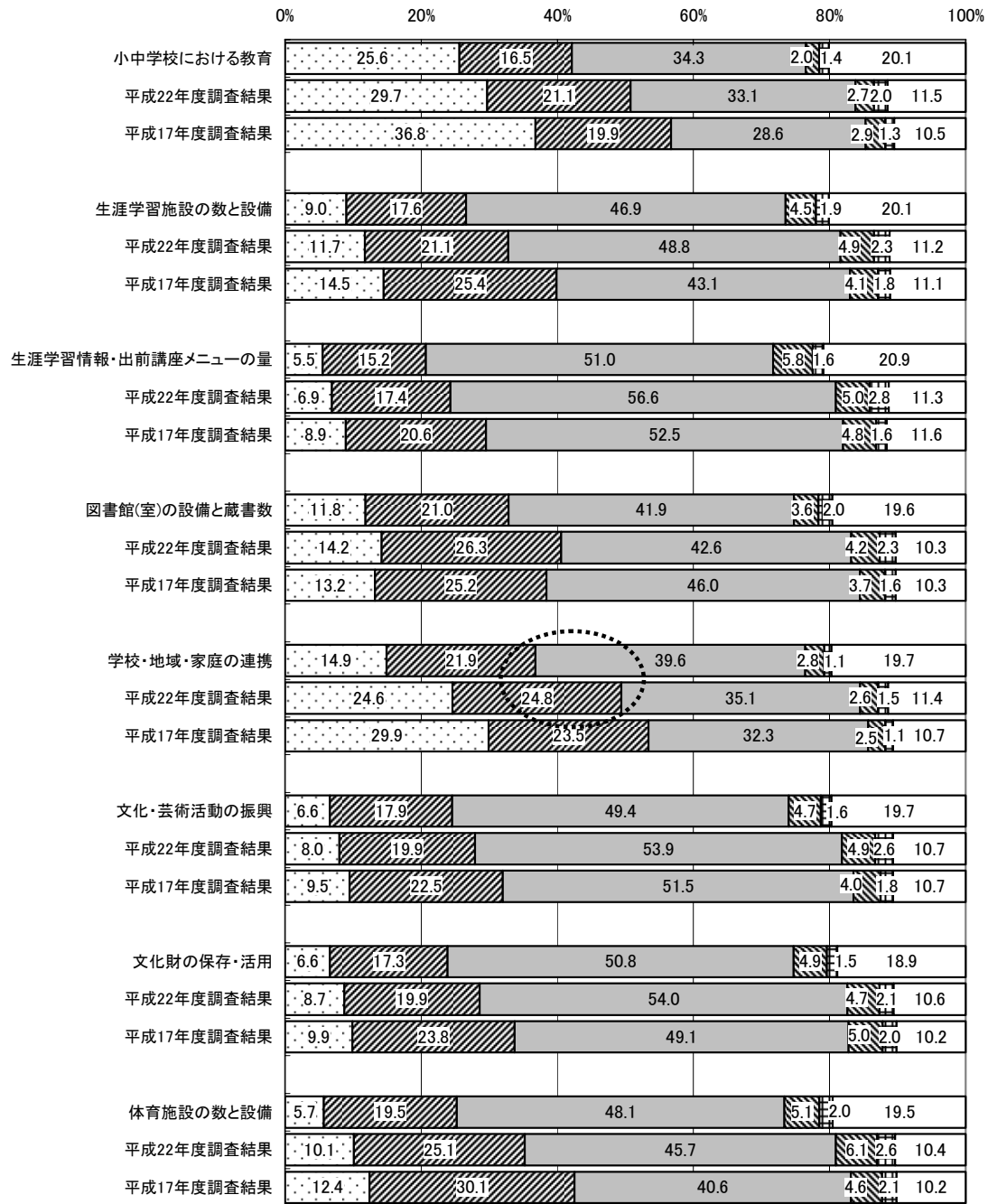


(5)教育・文化分野

教育・文化分野の施策重要度を経年比較すると、「学校・地域・家庭の連携」で12.6ポイント下降しています。

(単数回答)

n=1,479(H23年度)、n=1,585(H22年度)、n=1,688(H17年度)



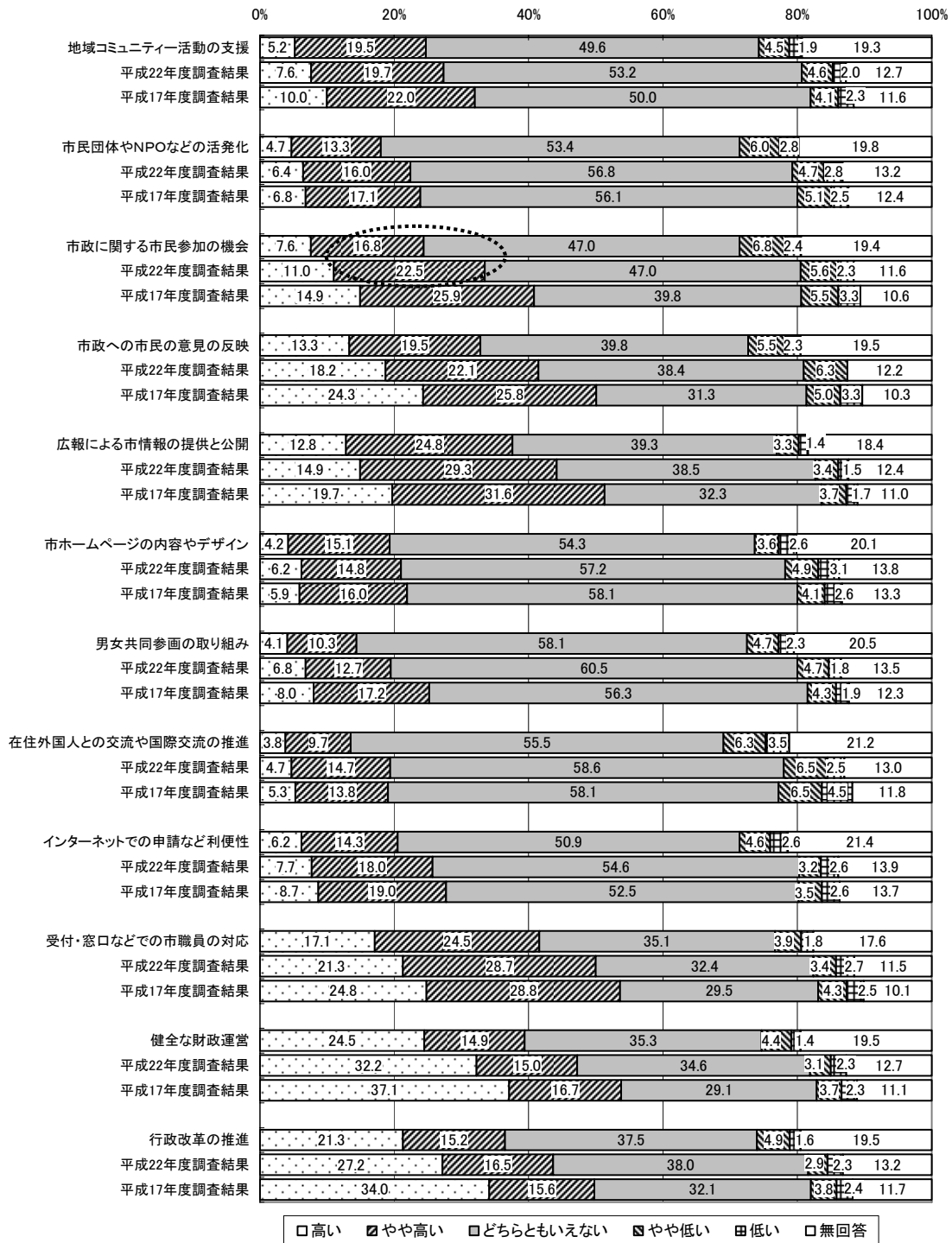
□高い □やや高い □どちらともいえない □やや低い □低い □無回答

(6) 市民参画分野

市民参画分野の施策重要度を経年比較すると、「市政に関する市民参加の機会」で 9.1 ポイント下降しています。

(単数回答)

n=1,479 (H23年度)、n=1,585 (H22年度)、n=1,688 (H17年度)



5 求められるまちづくりの方向性について

(1) 満足度・重要度の上位 10 項目

満足度の高い施策では、今回調査の上位 10 項目中「ごみ収集と処理サービス」「健康診断・相談、保健予防」「ごみ減量化と資源リサイクル化」で前回調査時より満足度が高まっています。

不満度の高い施策では、今回調査の上位 10 項目中「バスの便利さ」「地震・災害に対する安心感」「観光施設と誘客PR」で前回調査時より不満度が高まっています。

重要度の高い施策では、前回調査時に下位だった「買い物の便利さ」「ごみ減量化と資源リサイクル化」「地震・災害に対する安心感」が今回調査の上位 10 項目に入っています。

■満足度の高い施策(上位10位)

施策	今回調査	前回調査(H22年度)
①ごみ収集と処理サービス	51.9 (↑)	51.8 (1)
②上水道・簡易水道の整備	47.4 (↓)	49.2 (2)
③健康診断・相談、保健予防	41.4 (↑)	35.7 (8)
④買い物の便利さ	37.2 (↓)	37.7 (4)
⑤ごみ減量化と資源リサイクル化	37.1 (↑)	36.9 (5)
⑥下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽の整備	36.0 (↓)	36.2 (7)
⑦受付・窓口などでの市職員の対応	32.2 (↓)	34.3 (9)
⑧図書館(室)の設備と蔵書数	31.0 (↓)	36.3 (6)
⑨広報による市情報の提供と公開	30.4 (↓)	37.9 (3)
⑩し尿収集と処理サービス	29.2 (→)	29.2 (11)

■不満度の高い施策(上位10位)

施策	今回調査	前回調査(H22年度)
①商店街のにぎわい	48.5 (↓)	54.1 (2)
②魅力ある働く場の確保	48.1 (↓)	55.4 (1)
③バスの便利さ	40.3 (↑)	32.2 (10)
④段差や道幅など歩道の安全性	39.8 (↓)	41.4 (4)
⑤身近な市道・生活道路の整備、維持管理	37.3 (↓)	38.3 (5)
⑥地震・災害に対する安心感	37.0 (↑)	28.8 (16)
⑦医療機関(病院・診療所)	33.1 (↓)	36.6 (6)
⑧幹線道路(国道・県道など)の整備	32.5 (↓)	34.7 (7)
⑨観光施設と誘客PR	32.1 (↑)	30.5 (11)
⑩工業の振興対策	31.9 (↓)	33.7 (9)

■重要度の高い施策(上位10位)

施策	今回調査	前回調査(H22年度)
①医療機関(病院・診療所)	58.6 (↓)	66.8 (1)
②緊急医療体制(夜間・休日・救急)	56.7 (↓)	64.5 (2)
③ごみ収集と処理サービス	53.8 (↓)	60.7 (3)
④健康診断・相談、保健予防	52.1 (↓)	60.5 (4)
⑤買い物の便利さ	50.7 (↓)	54.6 (12)
⑥ごみ減量化と資源リサイクル化	48.6 (↓)	54.8 (11)
⑦上水道・簡易水道の整備	48.1 (↓)	55.7 (10)
⑧防犯・治安などの安心感	47.0 (↓)	58.3 (5)
⑨生活支援・介護など高齢者福祉	46.5 (↓)	56.7 (7)
⑩地震・災害に対する安心感	45.5 (↓)	54.2 (14)

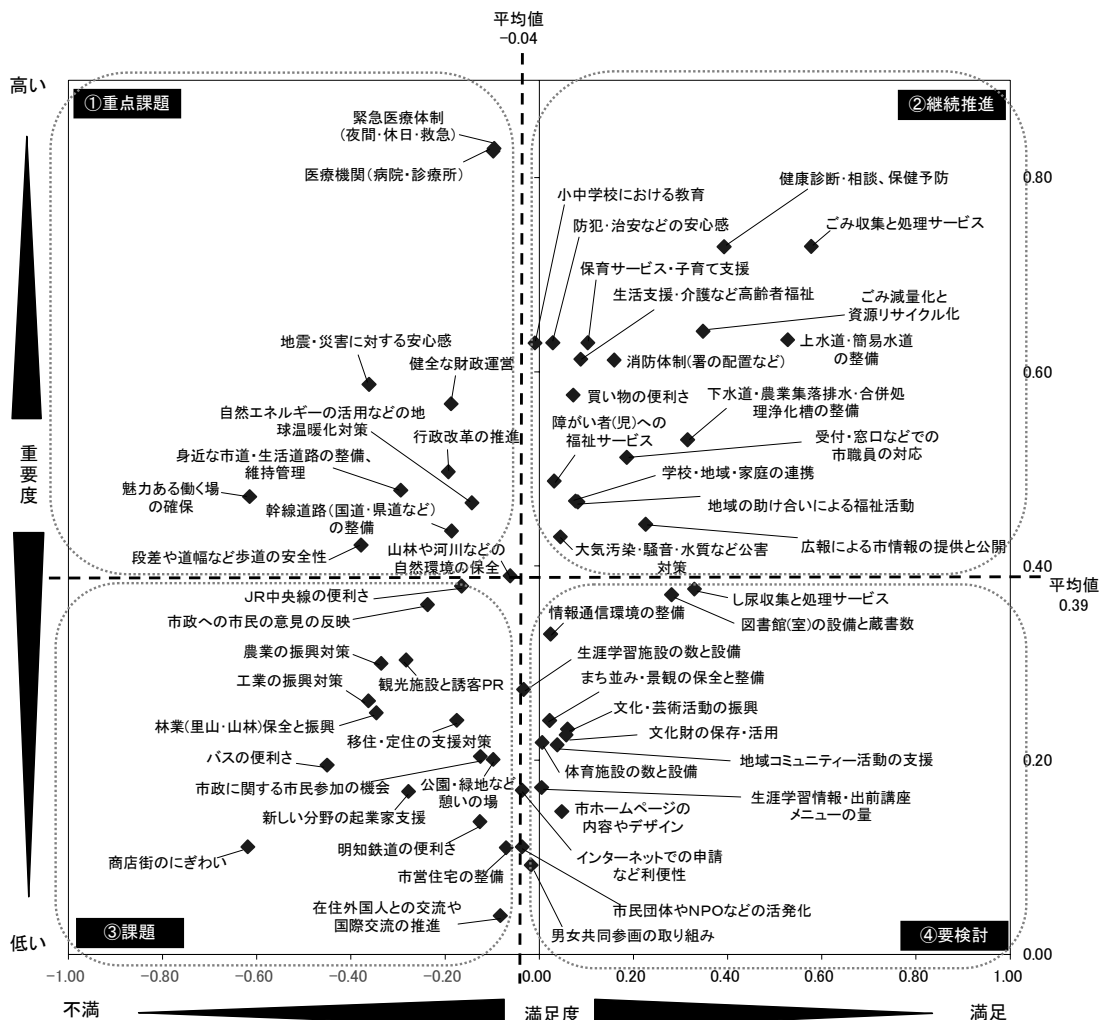
※今回調査結果の()内は、前回調査時からのポイントの上下を指す。

※前回調査結果の()内は、前回順位を指す。

(2)全施策マトリックス表

全 57 施策の満足度及び重要度を指数化し、2 軸のマトリックスを用いて各施策の評価を行うと以下の通りとなります。全施策の満足度指数の平均は「-0.04」、重要度指数の平均は「0.39」であり、この平均値で区分される 4 つの領域のどこに分布しているかで、各施策の評価を行いました。

重要度が高く、満足度の低い『重点課題』に該当したのは、健康福祉分野の「緊急医療体制(夜間・休日・救急)」、生活環境分野の「地震・災害に対する安心感」、産業振興分野の「魅力ある働く場の確保」、市民参画分野の「健全な財政運営」など 11 項目です。このうち 9 項目は前回調査時と同じ施策であり、満足度の向上につながるよう、今後も重点的な取り組みの推進が求められています。



区分	満足度指数	重要度指数	施策評価の目安
①重点課題	平均未満	平均以上	最も課題のある施策であり、重点的に推進する
②継続推進	平均以上	平均以上	継続的に市民の満足度を得られるよう施策を推進する
③課題	平均未満	平均未満	課題のある施策であり、必要性を検証し施策を推進する
④要検討	平均以上	平均未満	一定の成果が得られており、継続の必要性を検証する

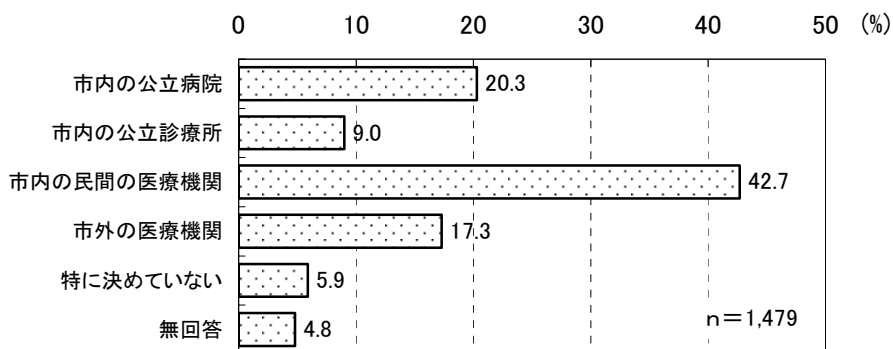
6 個別施策について

(1)－①地域の医療体制について

【問 10】あなたが日頃よく利用している医療機関はどれですか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

「市内の民間の医療機関」が42.7%で最も高く、次いで「市内の公立病院」が20.3%、「市外の医療機関」が17.3%の順となっています。

(単数回答)

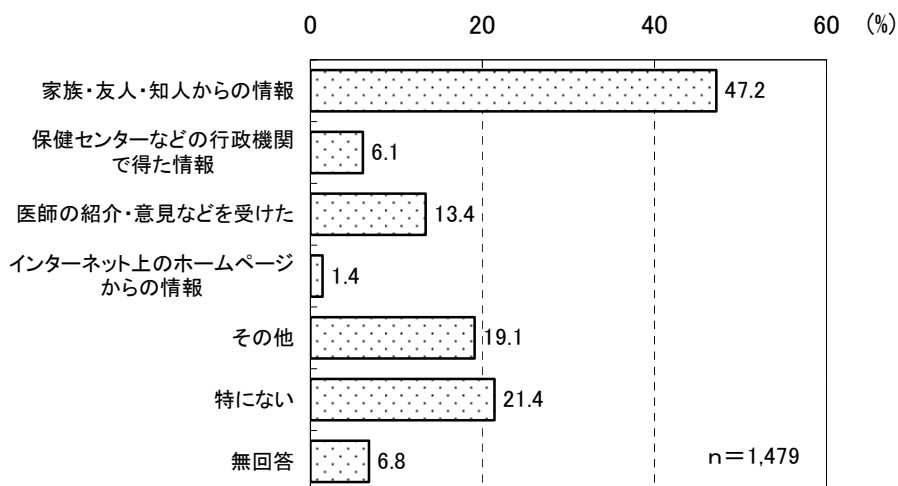


(1)－②地域の医療体制について

【問 11】問 10 で選択した医療機関を選ぶ際に参考となった情報はどれですか。該当する番号を2つまで選んで○を付けてください。

「家族・友人・知人からの情報」が47.2%で最も高く、次いで「特にない」が21.4%、「その他」が19.1%の順となっています。「その他」では『自宅から近い』など利便性の良さを挙げる意見が多くありました。

(複数回答)

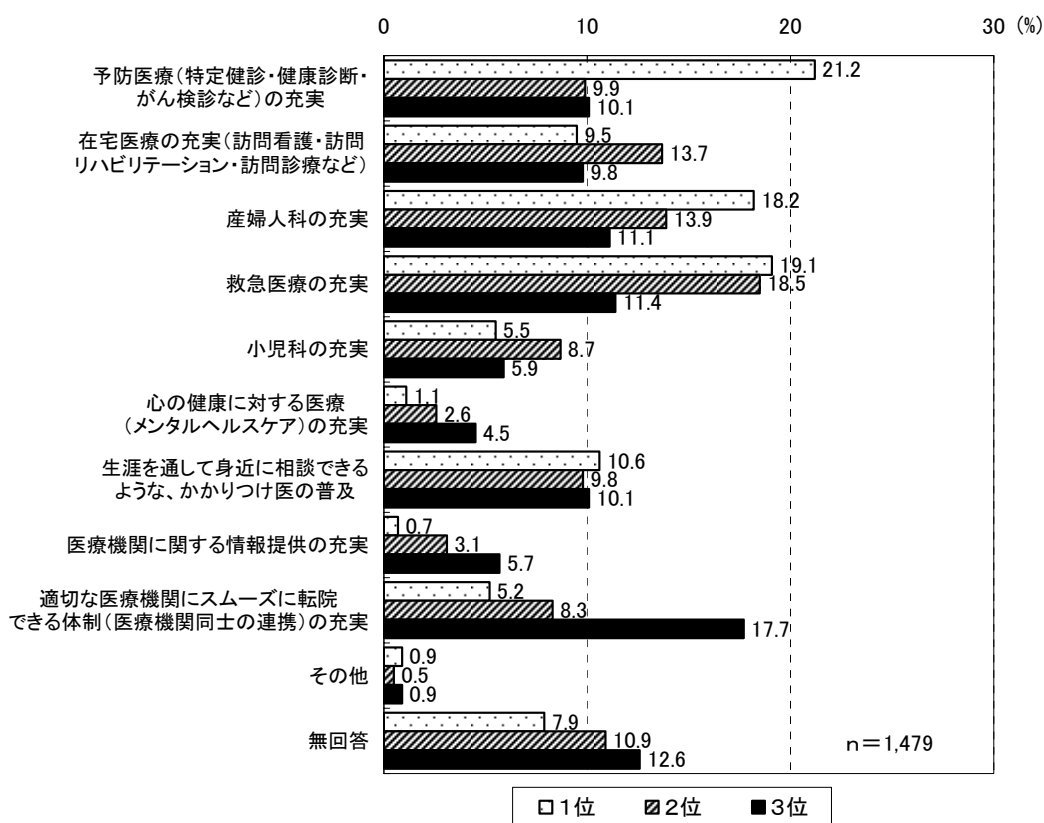


(1)－③地域の医療体制について

【問 12】 より一層の安心・安全な医療体制をつくるために、取り組んで欲しい課題は何ですか。重点的に取り組んで欲しい課題の番号を1位～3位まで記載してください。

1位に挙げられている割合が最も高いのは、「予防医療（特定健診・健康診断・がん検診など）の充実」で21.2%、同様に2位は「救急医療の充実」で18.5%、3位は「適切な医療機関にスムーズに転院できる体制（医療機関同士の連携）の充実」で17.7%となっています。

(単数回答)

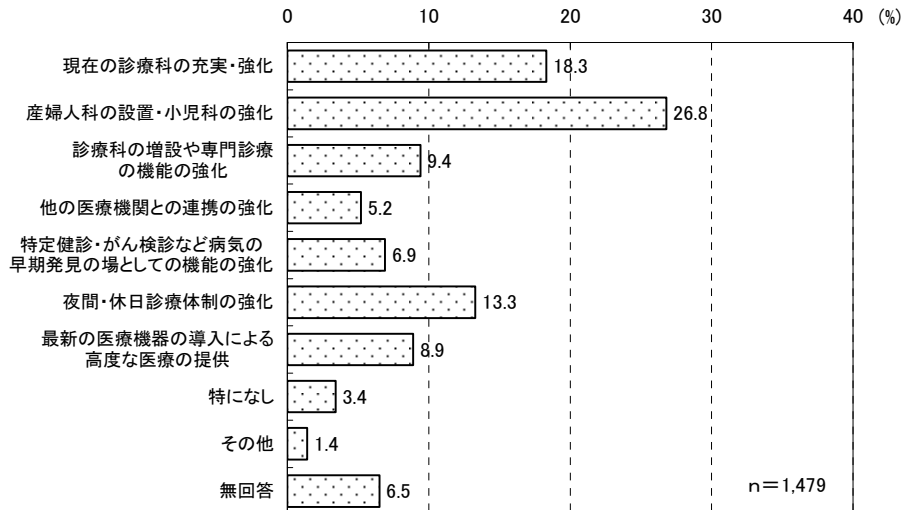


(1)－④地域の医療体制について

【問 13】 今後、市内の公立病院には主にどんな役割を担って(強化して)ほしいと思いますか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

「産婦人科の設置・小児科の強化」が 26.8%で最も高く、次いで「現在の診療科の充実・強化」が 18.3%、「夜間・休日診療体制の強化」が 13.3%となっています。

(単数回答)

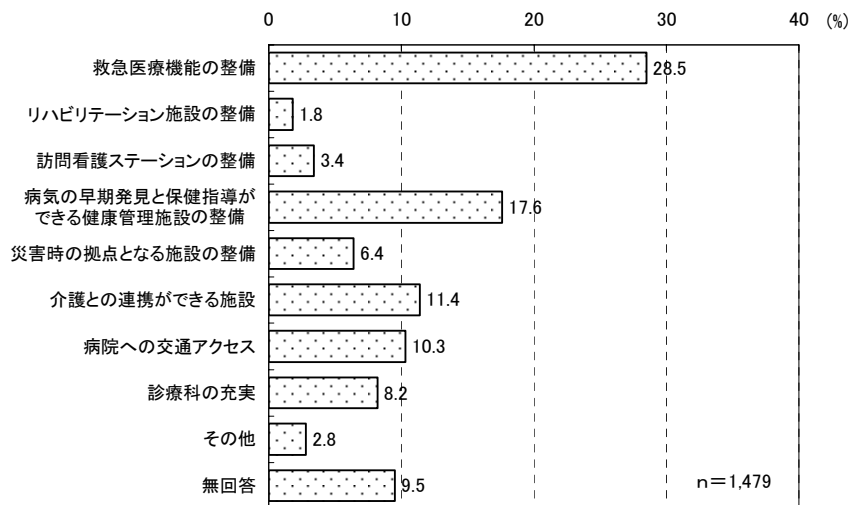


(1)－⑤地域の医療体制について

【問 14】 老朽化している市立恵那病院を再整備することを計画しています。その際、特に重点的に整備すべき内容を挙げてください。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

「救急医療機能の整備」が 28.5%で最も高く、次いで「病気の早期発見と保健指導ができる健康管理施設の整備」が 17.6%、「介護との連携ができる施設」が 11.4%の順となっています。

(単数回答)

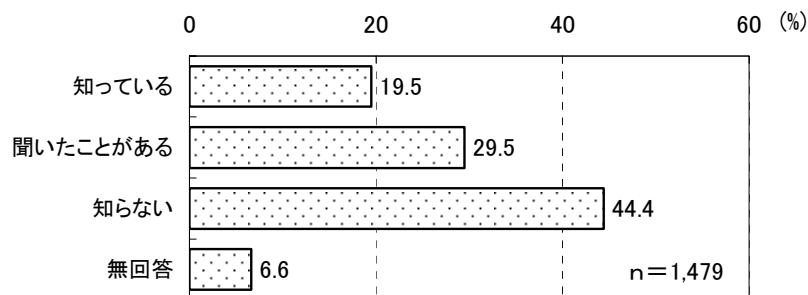


(2)－①生涯学習について

【問 15】 市では、生涯学習都市「三学のまち恵那」宣言をしましたが、「市民三学運動」(①読書に親しみ ②学びを広げ ③学んだことを地域に生かす)を知っていますか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

「知らない」が44.4%で最も高く、次いで「聞いたことがある」が29.5%、「知っている」が19.5%の順となっています。

(単数回答)

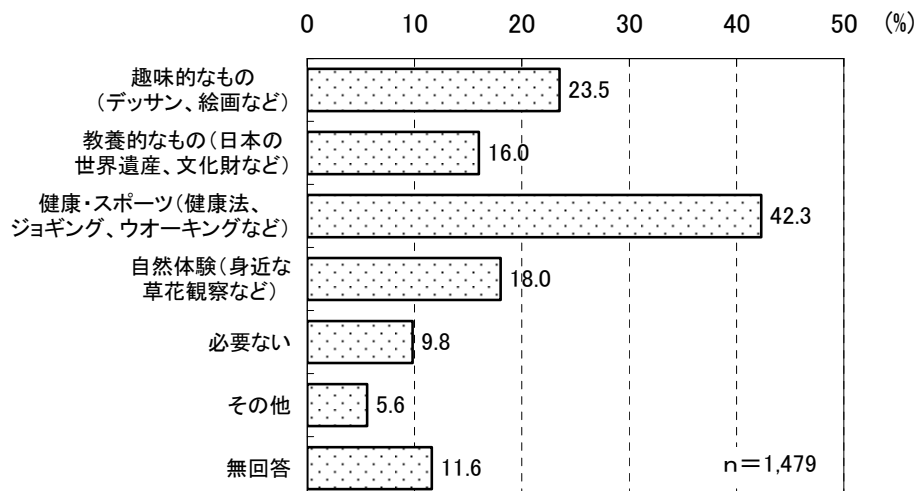


(2)－②生涯学習について

【問 16】 市では、コミュニティセンターが行う市民講座や市民三学地域塾などを通して、学ぶ機会を数多く提供できるよう努めています。あなたは、「生涯学習講座」としてどのようなものがあれば受講したいと思いますか。該当する番号すべてに○をつけてください。

「健康・スポーツ (健康法、ジョギング、ウォーキングなど)」が42.3%で最も高く、次いで「趣味的なもの (デッサン、絵画など)」が23.5%、「自然体験 (身近な草花観察など)」が18.0%の順となっています。

(複数回答)

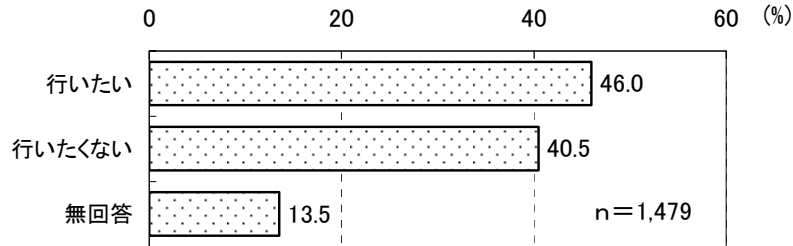


(2)－③生涯学習について

【問 17】 あなたは、これまでに学んだことや経験、技術を生かしてボランティア活動やまちづくり活動などを行いたいと思いますか。次の中から1つ選んで○を付けてください。

「行いたい」が46.0%と半数近くを占めています。

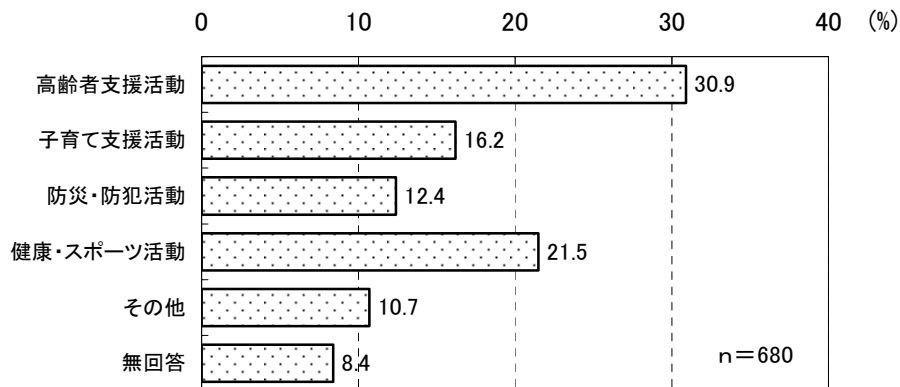
(単数回答)



【問 17】 《行いたいと答えた方》 どのような活動をしたいですか。

「高齢者支援活動」が30.9%で最も高く、次いで「健康・スポーツ活動」が21.5%、「子育て支援活動」が16.2%の順となっています。

(単数回答)

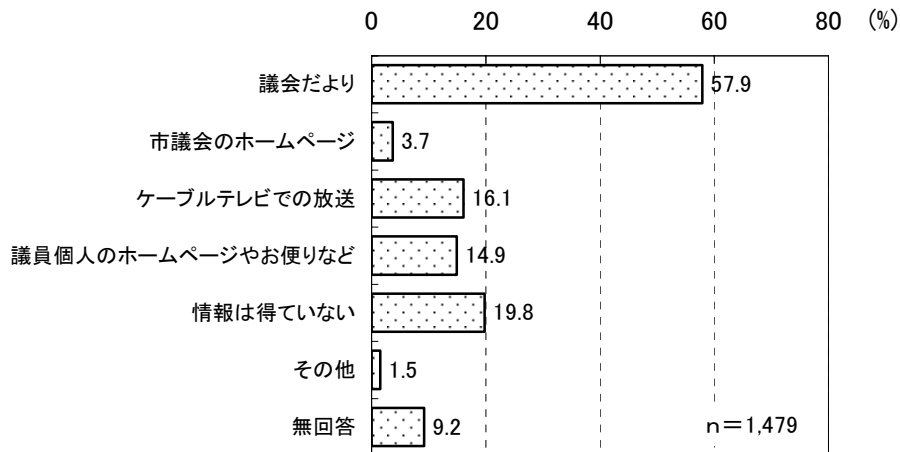


(3)－①市議会本会議について

【問 18】 市議会では議会だより(年4回発行)や議事録、ケーブルテレビによる録画放送などで情報の発信を行っています。どのような方法で議会に関する情報を得ていますか。該当する番号を2つまで選んで○を付けてください。

「議会だより」が57.9%で最も高く、次いで「情報は得ていない」が19.8%、「ケーブルテレビでの放送」が16.1%の順となっています。

(複数回答)

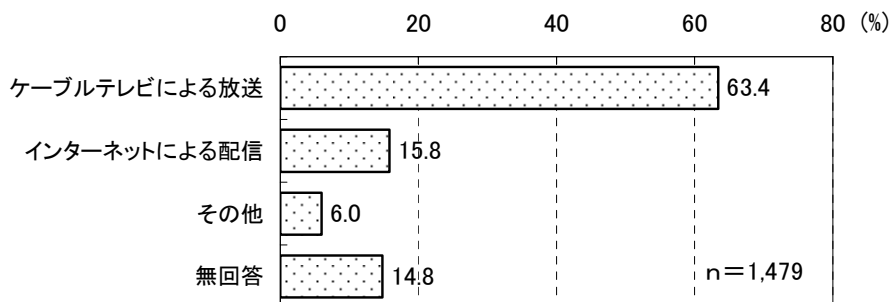


(3)－②市議会本会議について

【問 19】 今後、多くの方が議会に関心を持っていただくため、本会議の様子を映像で公開していく計画をしていますが、どのような方法による公開がよいと思いますか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。

「ケーブルテレビによる放送」が63.4%を占めており、「インターネットによる配信」は15.8%となっています。

(単数回答)

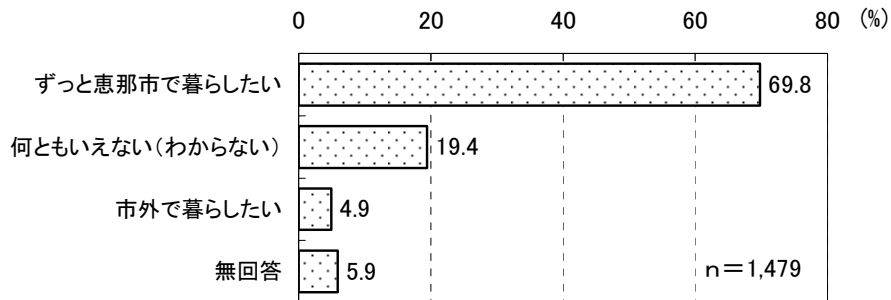


(4) 今後の居留意向について

【問20】 あなたは今後も恵那市で暮らしたいですか。該当する番号を1つ選んで○を付けてください。
1・3を選択した場合は、理由もお願いします。該当する番号を2つ選んで○を付けてください。

「ずっと恵那市で暮らしたい（いったん市外に出ても恵那市に戻ってきたい場合を含む）」が69.8%で最も高く、「市外で暮らしたい」は4.9%にとどまっています。

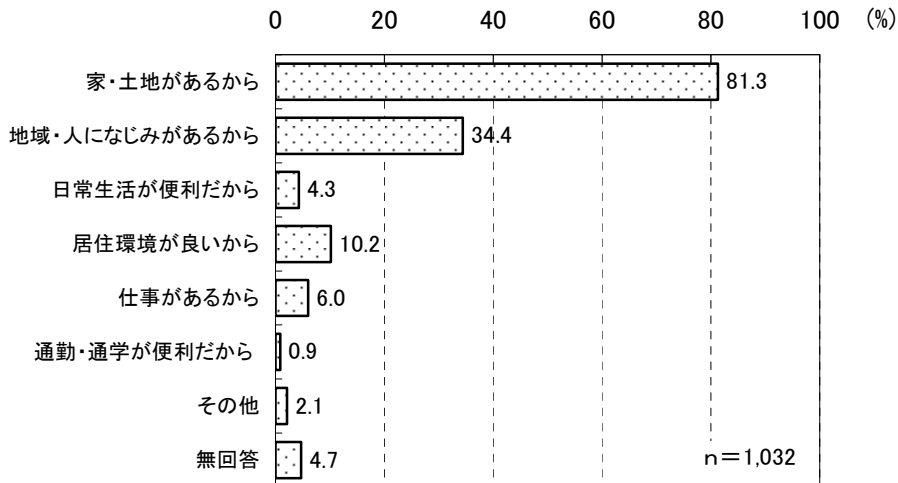
(単数回答)



【問20】 《「ずっと恵那市で暮らしたい」を選んだ方》 恵那市で暮らしたい理由は何？

「家・土地があるから」が81.3%で最も高く、次いで「地域・人になじみがあるから」が34.4%、「居住環境が良いから」が10.2%の順となっています。

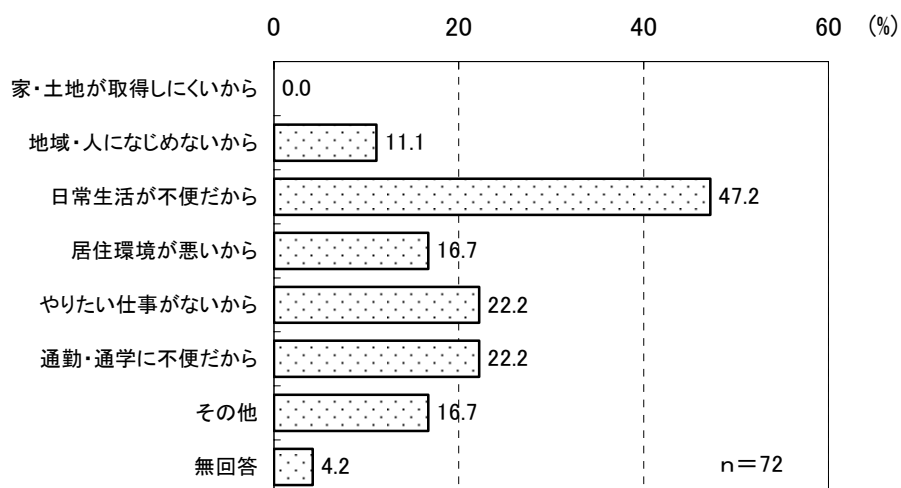
(複数回答)



【問 20】《「市外で暮らしたい」を選んだ方》 恵那市以外で暮らしたい理由は何？

「日常生活が不便だから」が 47.2%で最も高く、次いで「やりたい仕事がないから」「通勤・通学に不便だから」が共に 22.2%の順となっています。

(複数回答)



平成 23 年度 市民意識調査
結果報告書（概要版）

恵那市役所 企画課
平成 24 年 2 月